

秋田港荷役機械保守点検業務委託

三井造船（株） 製
ガントリークレーン点検リスト

秋田県秋田港湾事務所

月例・年次/検査・点検表

1. 機 械 関 係 (表 - 1)

2. 電 気 関 係 (表 - 2)

3. 付属装置関係 (表 - 3)

1. 機 械 関 係 (表 - 1)

表中の「判定基準」欄にある”規定値”とは、 . 「使用限度一覧表」の
(表 - 1)に示す値、またはメーカーの推奨する値とする。

1.1 基礎関係

記事 ○…良好

…要注意

×…要処置

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
走行 レール 関係	基礎 コンクリート	1	亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		2	基礎の沈下			目視		クレーン走行に支障ないこと			
	レール 及び継目板	1	レールの左右高低差			目視・計測	トランシット 鋼尺	(スパン)×1/1000以下			別様式で報告
		2	レールの上下方向曲り			目視・計測	トランシット 鋼尺	10mにつき5mm以下			別様式で報告
		3	レールの左右方向曲り			目視・計測	トランシット 鋼尺	10mにつき5mm以下			別様式で報告
		4	レールの勾配			目視・計測	トランシット 鋼尺	1/500以下			別様式で報告
		5	レール継目のくい違い			目視・計測	鋼尺	1mm以下			別様式で報告
		6	レール継目の隙間			目視・計測	鋼尺	5mm以下(夏期でも接触せず)			別様式で報告
		7	レール頭部のへたり、だれ			目視・計測	ノギス	原寸の10%以内 原寸巾100mm			別様式で報告
		8	レールスパン			目視・計測	巻尺	スパン:25m未満±10mm 25～40m±15mm			別様式で報告
固定 装置	エンドストップ 及び アンカー金物	1	部材の亀裂、損傷、変形			目視・打診	テストハンマー	亀裂、損傷、変形のないこと			
		2	部材のさび、腐食			目視		著しいさび・腐食のないこと			
		3	塗膜の剥離			目視		著しい塗膜の剥離のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
給電 設備	ケーブル引留 金具関係	1	損傷、変形			目視・打診	テストハンマー	損傷、変形のないこと			
		2	腐食			目視		著しい腐食のないこと			
		3	塗膜の剥離			目視		著しい塗膜の剥離のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

1.2 構造関係

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主 構 造 (1 / 2)	海側脚 陸側脚 水平材 斜材 シルビーム タイバーム 上部フレーム ガーダ ブーム	1	部材の亀裂、損傷、変形			目視・打診	テストハンマー	亀裂、損傷、変形のないこと			
		2	部材のさび、腐食			目視・打診	テストハンマー	規定値以内のこと			
		3	塗膜の剥離			目視		規定値以内のこと			
		4	ブームピン軸受の摩耗			目視		グリースの汚れ、金属粉の確認			
		5	ブームピンの給油			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	横行レール関係	1	レール頭部の摩耗、だれ			目視	ノギス	原寸の10%以内			年次は計測後別様式で報告
		2	レールスパン			目視・計測	巻尺	±5mm以内			別様式で報告
		3	レールの左右高低差			目視・計測	トランシット 鋼尺	(スパン)×1/500以下			別様式で報告
		4	レールの左右方向曲り			目視・計測	トランシット 鋼尺	基準に対し5mm以下			別様式で報告
		5	レールの勾配			目視・計測	トランシット 鋼尺	1/500以下			別様式で報告
		6	レール継目のくい違い			目視	鋼尺	著しい食い違いがないこと(1mm以下)			年次は計測後別様式で報告
		7	レール継目の隙間			目視	鋼尺	夏期でも接触せず(5mm以下)			年次は計測後別様式で報告
		8	レール部溶接			目視		亀裂のないこと			
		9	金物類のゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
		10	金物類の損傷、腐食			目視		損傷、腐食のないこと			
		11	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主 構 造 (2 / 2)	フォアステー	1	溶接部の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	部材の変形			目視		変形のないこと			
		3	部材のさび、腐食			目視		規定値以内のこと			
		4	塗膜の剥離			目視		規定値以内のこと			
		5	ビンの摩耗			目視、作動		グリースの汚れ、金属粉の確認			
		6	ビンの給油			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		7	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
付 属 構 造	歩道 階段 踊場 手摺 梯子 トリ-用ストッパー 横行給電レール	1	清掃、整理、整頓			目視		清掃、整理、整頓されていること			
		2	溶接部の亀裂			目視		異常のないこと			
		3	部材の変形			目視		異常のないこと			
		4	部材のさび、腐食			目視		著しいさび・腐食のないこと			
		5	塗膜の剥離			目視		著しい塗膜の剥離のないこと			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
機 械 室	本体 扉 窓枠、ガラス 修理用クレーン	1	外壁の損傷、腐食、塗膜剥離			目視		損傷及び著しい腐食及び塗膜の剥離のないこと			
		2	雨漏れ			目視		雨漏れの痕跡がないこと			
		3	扉の動き			目視・作動		スムーズに作動すること			
		4	窓枠、ガラス			目視		損傷のないこと			
		5	修理用クレーンレール			目視		異常のないこと			
		6	修理用クレーンストッパー			目視		異常のないこと			
		7	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
運転室	本体 扉 窓枠、ガラス 椅子 操作ディスク	1	外壁の損傷、腐食、塗膜剥離			目視		損傷及び著しい腐食及び塗膜の剥離のないこと			
		2	雨漏れ			目視		雨漏れの痕跡がないこと			
		3	扉の動き			目視・作動		スムーズに作動すること			
		4	窓枠、ガラス			目視・作動		スムーズに作動すること			
		5	椅子			目視・作動		異常のないこと			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視		ゆるみ、脱落のないこと			
		7	機器の振動			目視・作動		異常のないこと			
		8	操作性、作動状況			目視・作動		異常のないこと			
監視室	本体 扉 窓枠 ガラス	1	外壁の損傷、腐食、塗膜剥離			目視		損傷及び著しい腐食及び塗膜の剥離のないこと			
		2	雨漏れ			目視		雨漏れの痕跡がないこと			
		3	扉の動き			目視・作動		スムーズに作動すること			
		4	窓枠、ガラス			目視・作動		スムーズに作動すること			
		5	椅子			目視・作動		異常のないこと			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視		ゆるみ、脱落のないこと			

1.3 巻上関係

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (1/4)	ブレーキディスク	1	ディスクの摩耗、亀裂			目視・計測	ノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの摩耗は原寸の5mm以内	左 mm 右 mm		
		2	ディスクの荒れ、変色、異熱			目視、触手		荒れ、変色、異常のないこと			
		3	ホスの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
		5	回転状態			目視		正常に回転すること			
	軸継手 (ギヤカップリング)	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動のないこと			
		2	摩耗、亀裂、損傷			目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと			
		3	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動のないこと			新品交換時にはメーカー 基準値に設定のこと
		4	バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		5	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		6	油量			目視		グリース切れの無いこと			
		7	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		8	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (2 / 4)	減速機	1	異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		2	歯車の摩耗、バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		3	かみ合い歯面の状態			目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ピッチング、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)			油の種類が適正であること
		4	歯車、ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			
		5	ケーシング内の油量、油漏れ			目視	オイルレベルゲージ	レベルゲージの規定値以内とし油漏れのないこと。軸貫通部のシールの摩耗がないこと。空気抜き損傷、フィルタの目詰まりがないこと			
		6	油の汚れ、劣化			目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること			
		7	軸、ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		8	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	ドラムギヤカップリング	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動のないこと			
		2	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		3	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		4	歯形の摩耗			目視		異常摩耗、金属粉がないこと (ボンチマークの範囲内の事)			インジケータの値
	ドラム	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動がないこと			
		2	ロープ押さえ取付ボルトのゆるみ、脱落、固定状態			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落がなく、正常であること			
		3	溶接部の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		4	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		5	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動がないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (3 / 4)	ドラム軸受	1	ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		3	異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	コモンベース	1	本体の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	シーブ	1	回転状態			目視		正常に回転すること ロープクリップ、シャックル等を使っている場合は、それらのゆるみ、摩耗、損傷がなく正しい取付方法であること			
		2	本体の亀裂、損傷			目視		亀裂のないこと			
		3	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		4	ロープ外れ止めの損傷			目視		損傷のないこと			
		5	異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		6	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		7	ピンの固定状態			目視		正常であること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (4 / 4)	ロープガイド	1	回転状態			目視		正常に回転すること			
		2	ガイドローラの損傷			目視		損傷のないこと			
		3	ガイドローラの摩耗			目視・計測		規定値以内のこと			計測は年次のみ
		4	ベアリングの異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		5	ピンの固定状態			目視		正常であること			
	ワイヤロープ	1	素線の断線			目視・計測		素線の断線(10%以内/1よりの間にて)			
		2	摩耗及び損傷			目視・計測	ノギス	直径の減少が公称径の7%以内			
		3	キック			目視		キックのないこと			
		4	形くずれ、よりもどり			目視		形くずれ、よりもどりのないこと			
		5	油脂の塗油状態			目視		油切れのないこと			
		6	さび、腐食			目視		著しいさび、腐食のないこと			
		7	ロープ端固定状態			目視		正常であること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
傾転装置 (電動ジャッキ式)	電動ジャッキ	1	異音、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異振動のないこと			
		2	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		3	ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		4	歯形の摩耗			点検窓から の目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、 ピッチング、変色などで摩耗限度は規定 値以内のこと) 油の種類が適正であること			
		5	作動状況			目視		正常に機能していること			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	ロープクランプ	1	ワイヤロープ取付部の固定状態			打診	テストハンマー	正常なこと			
		2	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

1.4 横行関係

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
横行装置 (1/2)	ブレーキディスク	1	ディスクの摩耗、亀裂			目視・計測	ノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの摩耗は原寸の5mm以内			
		2	ディスクの荒れ、変色、異熱			目視、触手		荒れ、変色、異常のないこと			
		3	ホスの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
		5	回転状態			目視		正常に回転すること			
	軸継手	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動のないこと			
		2	摩耗、亀裂、損傷			目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと			
		3	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動のないこと			新品交換時にはメーカー 基準値に設定のこと
		4	バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		5	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		6	油量			目視		グリース切れの無いこと			
		7	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		8	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
横行装置 (2 / 2)	減速機	1	異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		2	歯車の摩耗、バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		3	かみ合い歯面の状態			目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、ピッチング、変色などで摩耗限度は規定値以内のこと)			油の種類が適正であること
		4	歯車、ヘアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			
		5	ケーシング内の油量、油漏れ			目視	オイルレベルゲージ	レベルゲージの規定値以内とし油漏れのないこと 軸貫通部のシールの摩耗がないこと 空気抜き損傷、フィルタの目詰まりがないこと			
		6	油の汚れ、劣化			目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること			
		7	軸、ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		8	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	コモンベース	1	本体の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
ロープ 緊張装置	フレーム	1	亀裂、損傷、変形			目視		亀裂、損傷、変形のないこと			
		2	さび、腐食			目視		著しいさび・腐食のないこと			
	スライド金物	1	スライド部の摩耗、損傷、隙間			目視		編摩耗、損傷のないこと			
	油圧ユニット	1	油量、汚れ、劣化			目視	オイルゲージ	ストレーナの汚れがないこと 油量は規定値以内とし、汚れ、劣化していないこと			
		2	ポンプ、アクチュエータの異音、異熱			聴音・触手		異音、異熱のないこと			
		3	作動状況			作動・目視	圧力計	ポンプ設定圧 正常に機能していること			ポンプ設定圧はメーカー取 説参照
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	油圧シリンダ	1	本体の損傷			目視		損傷のないこと			
		2	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		3	ロッドのさび、腐食			目視		ロッドのさび、腐食のないこと			オイル塗布
		4	異音、異熱			聴音・触手		異音、異熱のないこと			
		5	作動状況			作動・目視		正常に機能していること			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	油圧配管	1	配管の損傷			目視		損傷のないこと			
		2	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		3	配管の固定状態			目視		正常であること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
ト ロ リ (1 / 2)	フレーム	1	溶接部の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷がないこと			
		2	さび、腐食及び塗膜の剥離			目視		規定値以内のこと			
	車輪	1	車輪の回転状態			目視		異常のないこと			
		2	車輪フランジの摩耗、倒れ			目視・計測	ノギス	摩耗は原寸法の50%以内 倒れは、垂直位置から20%以内			
		3	車輪踏面の摩耗			目視・計測	ノギス	摩耗 直径の3%以内 車輪の直径差 駆動系において直径 の0.2%以内のこと 従動車輪の直径差は直径の0.5%以 内のこと			
		4	車輪の損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		5	車輪部の異音			聴音		異音のないこと			
		6	軸の固定状態			目視		異常のないこと			
		7	ベアリング部の異音、異熱、 異振動			聴音・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		8	ベアリング部の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
ト ロ リ (2 / 2)	シーブ(巻上)	1	回転状態			目視		正常に回転すること ロープクリップ、シャックル等を使っている場合は、それらのゆるみ、摩耗、損傷がなく正しい取付方法であること			
		2	本体の亀裂、損傷			目視		亀裂のないこと			
		3	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		4	ロープ外れ止めの損傷			目視		損傷のないこと			
		5	異音、異熱、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		6	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		7	ピンの固定状態			目視		正常であること			
	ロープクランプ (ワイヤクリップ)	1	ワイヤロープ取付部の固定状態			打診	テストハンマー	正常であること			
		2	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	緩衝器 (バッファ)	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	固定状態			目視		正常であること			

1.5 起伏関係

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置 (1 / 5)	ブレーキディスク	1	ディスクの摩耗、亀裂			目視・計測	ノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの摩耗は原寸の5mm以内	左 mm 右 mm		
		2	ディスクの荒れ、変色、異熱			目視、触手		荒れ、変色、異常のないこと			
		3	ホスの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		4	ホルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
		5	回転状態			目視		正常に回転すること			
	軸継手 (ギヤカップリング)	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動のないこと			
		2	摩耗、亀裂、損傷			目視		摩耗、亀裂、損傷のないこと			
		3	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動のないこと			新品交換時にはメーカー 基準値に設定のこと
		4	バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		5	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		6	油量			目視		グリース切れの無いこと			
		7	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		8	ホルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起 伏 装 置 (2 / 5)	減速機	1	異音、異熱、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		2	歯車の摩耗、バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		3	かみ合い歯面の状態			目視		異常のないこと (異常とは歯の折損、歯面のかじり、 ピッチング、変色などで摩耗限度は規定 値以内のこと)			油の種類が適正である こと
		4	歯車、ベアリングの潤滑、塗油状 態			目視		油切れのないこと			
		5	ケーシング内の油量、油漏れ			目視	オイルレベルゲージ	レベルゲージの規定値以内とし油漏れ のないこと 軸貫通部のシールの摩耗がないこと 空気抜き損傷、フィルタの目詰まりが ないこと			
		6	油の汚れ、劣化			目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること			
		7	軸、ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		8	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	ドラムギヤカップリン グ	1	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動がないこと			
		2	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		3	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		4	歯形の摩耗			目視		異常摩耗、金属粉がないこと (ボンチマークの範囲内の事)			インジケータの値

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起 伏 装 置 (3 / 5)	ドラム	1	ロープ押さえ取付ホルトの ゆるみ、脱落、固定状態			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落がなく、正常であること			
		2	溶接部の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		3	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		4	軸芯の通り			目視・聴音		異音、異振動がないこと			
		5	異音、異振動			聴音・感覚		異音、異振動のないこと			
	ドラム軸受	1	ケーシングの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		3	ベアリングの異音、異熱、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		4	ホルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	コモンベース	1	溶接部等の亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	ホルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	シーブ	1	回転状態			目視		正常に回転すること ロープクリップ、シャックル等を使っている場 合は、それらのゆるみ、摩耗、損傷が なく正しい取付方法であること			
		2	本体の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		3	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		4	ロープ外れ止めの損傷			目視		損傷のないこと			
		5	異音、異熱、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		6	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		7	ピンの固定状態			目視		正常であること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置 (4 / 5)	ワイヤロープ	1	素線の断線			目視・計測		素線の断線(10%以内/1よりの間に て)			目視でのみ確認
		2	摩耗及び損傷			目視・計測	ノギス	直径の減少が公称径の7%以内			
		3	キンク			目視		キンクの無いこと			
		4	形くずれ、よりもどり			目視		形くずれ、よりもどりの無いこと			
		5	油脂の塗布状態			目視		油切れの無いこと			
		6	さび、腐食			目視		著しいさび、腐食の無いこと			
		7	ロープ端部固定状態			目視		正常であること			
	非常ブレーキ ブレーキ	1	ディスクの摩耗、亀裂			目視・計測	ノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの摩耗は原寸の5mm以内	左 mm 右 mm		左 非常ブレーキ 右 ブレーキ
		2	ディスクの荒れ、変色			目視		荒れ、変色の無いこと			
		3	ディスクの異熱			触手		異常の無いこと			
		4	ホスの亀裂			目視		亀裂の無いこと			
		5	キー及びキー溝の変形			目視・作動		変形の無いこと			起動、停止時にキーの異 常による振れの無いこ と
		6	キーのゆるみ、抜け出し			目視・作動		ゆるみ、抜け出しの無いこと			
		7	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落の無いこと			
		8	回転状態			目視		正常に回転すること			
	非常ブレーキ	1	可動部の作動状態			目視		正常に動作すること			
		2	ライニングの摩耗			目視・計測	磨耗限界ゲージ	磨耗代3mm(片側)ゲージが 入らなくなると磨耗代3mm			
		3	ブレーキディスクとライニングの隙間 設定寸法			目視・計測	隙間ゲージ	エアギャップ1.5mm以内(片側)	左 mm 右 mm		調整

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
(5 / 5)	起 伏 装 置	1	可動部の作動状態			目視		正常に動作すること			
		2	油圧押し機の油漏れの有無			目視		油漏れのないこと			
		3	油圧押し機の油量及び油劣化			目視		油量適量かつ油劣化のないこと			
ブ ム ラ ッ チ 装 置	本体	1	フレーム、ハッファ-及びフックの変形、曲がり、さび			目視		変形、曲がり、さびのないこと			
		2	軸、ピンの摩耗、固定状態			目視		著しい摩耗のないこと			
		3	可動部の作動状態			目視		正常なこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	駆動装置	1	モートル・シリンダの状態			目視		異音、異振動のないこと			
		2	可動部の作動状態			目視		正常に動作すること			
		3	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
走 行 装 置 (1 / 3)	減速機	1	異音、異熱、異振動			聴音・触手・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		2	歯車の摩耗、バックラッシュ			目視・聴音		異音、異振動のないこと			
		3	ケーシング内の油量、油漏れ			目視	オイルレベルゲージ	レベルゲージの規定値以内とし油漏れのないこと 軸貫通部のシールの摩耗がないこと 空気抜き損傷、フィルタの目詰まりがないこと			
		4	油の汚れ、劣化			目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること			
		5	軸、ケーシングの亀裂			目視		油漏れのないこと			
		6	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
走行装置 (2 / 3)	車輪	1	車輪の回転状態			目視		異常のないこと			
		2	車輪フランジの摩耗、倒れ			目視・計測	ノギス	摩耗は原寸法の50%以内 倒れは、垂直位置から20%以内			
		3	車輪踏面の摩耗			目視・計測	ノギス 鋼尺	摩耗 直径の3%以内 車輪の直径差 駆動車輪において直径の0.2%以内のこと 従動車輪においては直径の0.5%以内のこと			
		4	車輪の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		5	車輪部の異音			聴音		異音のないこと			
		6	軸の固定状態			目視		異常のないこと			
		7	ベアリング部の異音、異熱、異振動			聴音・感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		8	ベアリング部の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
	ピン	1	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		2	固定状態			目視・打診	テストハンマー	軸の固定が確実であること			
		3	異音			聴音・作動		異音ないこと 正常に作動すること			
	ホキロー ロッキング	1	亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		2	部材のさび、腐食			目視		規定値以内のこと			
		3	塗膜の剥離			目視		規定値以内のこと			
		4	異音			聴音		異音ないこと			
		5	軸の潤滑状態			目視・触覚		油切れのないこと			グリスアップ
	緩衝器 (ハッパー)	1	損傷、変形			目視		損傷、変形のないこと			
		2	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
走行装置 (3/3)	ボルト、ナット	1	ゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	電動機内臓ブレーキ	1	ライニングの摩擦			目視／計測	隙間ゲージ	0.9mm			
		2	ライニングの摩擦版の隙間及び極面間			目視／計測	隙間ゲージ	0.4mm 使用限界1.5mm			
		3	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
		4	ディスクの荒れ、変色			目視		荒れ、変色のないこと			
レールクラップ (1/2)	フレーム	1	亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		2	さび、腐食			目視		著しいさび、腐食のないこと			
		3	塗膜の剥離			目視		著しい塗膜の剥離のないこと			
		4	作動状態			目視・作動		正常に作動していること			
	クラップ金物	1	摩耗、損傷、変形			目視	インジケータ	摩耗、損傷、変形のないこと			
		2	作動状態			目視・作動		正常に作動していること			
	リンク	1	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			オイル塗布
		2	作動状態			目視・作動		正常に作動していること			
	ピン類	1	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			オイル塗布
		2	作動状態			目視・作動		正常に作動していること			
	車輪	1	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		2	作動状態			目視・作動		正常に作動すること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
レール クランプ (2/2)	ボルト、ナット	1	ゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	油圧シリンダ	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		3	さび、腐食			目視		さび、腐食のないこと			オイル塗布
		4	作動状態			目視・作動		正常に作動すること			
	油圧ユニット	1	油量			目視	オイルレベルゲージ	レベルゲージの規定値以内のこと			
		2	油の汚れ、劣化			目視		油の汚れ、劣化のないこと 油の取替時期が守られていること			交換時間はメーカー取説参照
		3	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		4	異音、異熱			聴音・触手		異音、異熱のないこと			
		5	作動状態			目視・作動		正常に作動すること			
	油圧配管	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	油漏れ			目視		油漏れのないこと			
		3	固定状態			目視		固定が確実であること			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
固定装置 (逸走防止・転倒防止兼用形)	フレーム	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	さび、腐食			目視		著しいさび・腐食のないこと			
	短冊状金物	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	さび、腐食			目視		著しいさび・腐食のないこと			
		3	作動状態			目視・作動		正常に作動すること			
	連結ピン	1	損傷			目視		損傷のないこと			
		2	曲り			目視		曲りのないこと			
	リンク	1	変形			目視		変形のないこと			
		2	作動状態			目視・作動		正常に作動すること			
	リンクピン	1	変形			目視		変形のないこと			
		2	潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
	ウエイト	1	固定状態			目視		固定が確実であること			
	ボルト、ナット	1	ゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	リミットスイッチストライカー	1	作動位置			目視		正常作動位置にあること			
		2	変形、腐食			目視		著しい変形、腐食がないこと			

1.7 吊具関係

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
ヘッドブロック	フレーム	1	フレームの亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		2	塗装の剥離			目視		著しい塗装の剥離のないこと			
		3	フレームのさび、腐食			目視		著しいさび、腐食のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	シーブ	1	作動状態			目視		正常に作動すること			
		2	本体の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
		3	ロープ溝部の摩耗			目視・計測	溝ゲージ ノギス	ワイヤロープ径の25%以内			
		4	ロープ外れ止めの損傷			目視		損傷のないこと			
		5	ベアリングの潤滑、塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		6	ベアリングの異音、異熱、異振動			聴音・触手・ 感覚		異音、異熱、異振動のないこと			
		7	ピンの固定状態			目視		正常であること			
	ツイストロック装置	1	作動状態			作動・目視		正常に作動すること			
		2	ツイストロックピンの損傷、変形			目視		損傷、変形のないこと 交換2000時間2年200,000個			
		3	ツイストロックピンの亀裂			測定		カラーチェック			
		4	ツイストロックピンの摩耗			目視		損傷、変形のないこと			
		5	リンク、リンクピン、レバーの損傷、変形			目視		損傷、変形のないこと			
		6	ツイストロックピン、リンクピンの潤滑塗油			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		7	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
吊りビーム	吊りビーム	1	本体の亀裂、損傷、変形			目視		亀裂、損傷、変形のないこと			
		2	塗膜の剥離			目視		著しい塗膜の剥離のないこと			
		3	フレームのさび、腐食			目視		著しいさび、腐食のないこと			
		4	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			
	フック	1	フックの亀裂			目視		亀裂のないこと			
		2	フックの変形			目視		変形のないこと			
		3	ベアリングの潤滑塗油状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
		4	ロープ外れ止めの損傷			目視		損傷のないこと			
		5	ボルト、ナットのゆるみ、脱落			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、脱落のないこと			

2.電 気 関 係 (表 - 2)

表中の「判定基準」欄にある”規定値”とは、 .「使用限度一覧表」の
(表 - 2)に示す値、またはメーカーの推奨する値とする。

2.1 巻上装置

記事 ○…良好

…要注意

×…要処置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (1/2)	電動機	巻上用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
			3	軸受の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
			4	絶縁抵抗			計測	メガー	規定値以上であること			別様式で報告
			5	スベースヒータの導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
			6	サーモスタット回路の導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
	送風機		1	モータの冷却通風排気の風量			触手		通風冷却に障害のないこと			
	ブレーキ	ディスク式	1	ライニングの摩耗、変色			目視・計測	鋼尺又はノギス	変色のないこと 磨耗限界5mm	mm		
			2	ライニングとディスクの隙間			目視・計測	鋼尺または隙間ゲージ	隙間がほぼ均等なこと			
			3	ディスクの摩耗、荒れ			目視・計測	鋼尺又はノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの磨耗は原寸の5mm以内	mm		
			4	ディスクの亀裂、油付着			目視		亀裂、油付着のないこと			
			5	各レバーのピン部分の潤滑状態			目視		油切れのないこと			
			6	制動トルク(スプリングの寸法)			目視・計測		スケール目盛設定値が銘板値通りのこと	目盛確認		
			7	本体レバー、ロッド、ライニング取付ボルト、ピン、ビス等のゆるみ、損傷			目視		通風冷却に障害のないこと			
			8	異音、異熱、異振動、異臭			目視・計測	鋼尺又はノギス	摩耗は仕様限度内、変色のないこと			
			9	ブレーキライニング過熱、変色			目視		変色の無いこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
巻上装置 (2 / 2)	ブレーキ	ディスク式	10	塵埃の堆積			目視		使用限度内のこと			
			11	電動油圧押し機の油漏れ			目視		亀裂、油付着のないこと			
			12	電動油圧押し機の油量及び油劣化			目視		油切れのないこと			
	速度検出器 (電動機外付の場合)	1	結合部の状態			目視		正常なこと				
		2	取付ボルトのゆるみ			打診	テストハンマー	ゆるみのないこと				
		3	結合部の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ	
		4	絶縁抵抗			計測	テスタ	規定値以上のこと			別様式で報告	

2.2 横行装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
横行装置 (1/2)	電動機	横行用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
			3	軸受の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
			4	絶縁抵抗			計測	メガー	規定値以上であること			別様式で報告
			5	スベースヒータの導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
			6	サーモスタット回路の導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
	送風機		1	モータの冷却通風排気の風量			触手		通風冷却に障害のないこと			
	ブレーキ	ディスク式	1	ライニングの摩耗、変色			目視・計測	鋼尺又はノギス	変色のないこと 磨耗限界5mm	mm		
			2	ライニングとディスクの隙間			目視・計測	鋼尺または隙間ゲージ	隙間がほぼ均等なこと			
			3	ディスクの摩耗、荒れ			目視・計測	鋼尺又はノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの磨耗は原寸の5mm以内	mm		
			4	ディスクの亀裂、油付着			目視		亀裂、油付着のないこと			
			5	各レバーのピン部分の潤滑状態			目視		油切れのないこと			
			6	制動トルク(スプリングの取付寸法)			目視・計測		スケール目盛設定値が銘板値通りのこと	目盛確認		
			7	本体レバー、ロッド、ライニング取付ボルト、ピン、ビス等のゆるみ、損傷			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、損傷のないこと			
			8	異音、異熱、異振動、異臭			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			9	ブレーキライニングの過熱、変色			目視		異常のないこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
横行装置 (2 / 2)	ブレーキ ディスク式	10	塵埃の推積			目視		塵埃の推積がないこと				
		11	電動油圧押し機の油漏れ			目視		油漏れのないこと				
		12	電動油圧押し機の油量及び油劣化			目視		油量適量かつ油劣化のないこと				
	速度検出器 (電動機外付の場合)	1	結合部の状態			目視		正常なこと				
		2	取付ボルトのゆるみ			打診	テストハンマー	ゆるみのないこと				
		3	結合部の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ	
		4	絶縁抵抗			計測	テスタ	規定値以上のこと			別様式で報告	

2.3 起伏装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置 (1/2)	電動機	起伏用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
			3	軸受の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ
			4	絶縁抵抗			計測	メガー	規定値以上のこと			別様式で報告
			5	スベースヒータの導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
			6	サーモスタット回路の導通			計測	テスタ	断線のないこと			別様式で報告
	送風機		1	モータの冷却通風排気の風量			触手		通風冷却に障害のないこと			
	常用ブレーキ	ディスク式	1	ライニングの摩耗、変色			目視・計測	鋼尺又はノギス	磨耗限界5mm 変色の無いこと	mm		
			2	ライニングとディスクのすき間			目視		隙間がほぼ均等なこと			
			3	ディスクの摩耗、荒れ			目視・計測	鋼尺又はノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの磨耗は原寸の5mm以内 ディスク原寸20mm	mm		
			4	ディスクの亀裂、油付着			目視		亀裂、油付着のないこと			
			5	各レバーのピン部分の潤滑状態			目視		油切れのないこと			
			6	制動トルク(スプリングの取付寸法)			目視		スケール目盛設定値が銘板値通りのこと			
			7	本体レバー、ロッド、ライニング取付ボルト、ピン、ビス等のゆるみ、損傷			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、損傷のないこと			
			8	異音、異熱、異振動、異臭			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			9	ブレーキライニング、ドラムの過熱、変色			目視		異常のないこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
起伏装置 (2 / 2)	常用ブレーキ	ディスク式	10	塵埃の推積			目視		塵埃の推積のないこと			
			11	電動油圧押上機の油漏れの有無			目視		油漏れのないこと			
			12	電動油圧押上機の油良及び油劣化			目視		油量適量かつ油劣化のないこと			
	非常用ブレーキ	ディスク式	1	ライニングの摩耗、変色			目視・計測	ゲージ	摩耗は3mm以内			3mm以内になるとゲージが挿入できなくなる
			2	ライニングとブレーキディスクのすき間			目視・計測	隙間ゲージ	エアギャップ1.5mm以内	mm		
			3	ディスクの摩耗、荒れ			目視・計測	鋼尺又はノギス	表面に傷を生じたら修正する ディスクの磨耗は原寸の5mm以内 ディスク原寸25mm	mm		
			4	ディスクの亀裂、油付着			目視		亀裂、油付着のないこと			
			5	各レバーのピン部分の潤滑状態			目視		油切れのないこと			
			6	制動トルク規定値か			目視		設定油圧13.5～17MPaで解放	MPa		
			7	本体レバー、ロッド、ライニング取付ボルト、ピン、ビス等のゆるみ、損傷			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、損傷のないこと			
			8	異音、異熱、異振動、異臭			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			9	ブレーキライニング、ドラムの過熱、変色			目視		異常のないこと			
			10	塵埃の推積			目視		塵埃の推積のないこと			
			11	油漏れの有無			目視		油漏れのないこと			
			12	油量及び油劣化			目視		油量適量かつ油劣化のないこと			
	速度検出器 (電動機外付の場合)	1	結合部の状態			目視		正常なこと				
		2	取付ボルトのゆるみ			打診	テストハンマー	ゆるみのないこと				
		3	結合部の潤滑状態			目視		油切れのないこと			グリスアップ	

		4	絶縁抵抗			計測	テスト	規定値以上のこと			別様式で報告
--	--	---	------	--	--	----	-----	----------	--	--	--------

2.4 走行装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
走行装置	電動機	走行用電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
			2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
			3	絶縁抵抗			計測	メガー	規定値以上のこと			別様式で報告
			4	スペースヒータの導通			計測	テスト	断線のないこと			別様式で報告
			5	サーモスタット回路の導通			計測	テスト	断線のないこと			別様式で報告
	内蔵ブレーキ	1	ライニングの摩耗			目視・計測	スケール	0.5mm				
		2	ライニングと摩耗板の隙間及び極面間			目視・計測	スケール	0.5mm 使用限界1.0mm				
		3	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと				

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2.5 スプレッド用機器

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
スプレッド用機器	電動機	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
		2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
		3	端子箱カバーのゆるみ			目視		ゆるみのないこと			
		4	端子箱内のリード線の劣化			目視		劣化のないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷			目視・触手		ゆるみ、損傷のないこと			
		6	外部の塵埃付着			目視		塵埃付着のないこと			
		7	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

2.6 その他補機

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
その他補機	電動機 (スプレッド傾転装置)	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
		2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
		3	端子箱カバーのゆるみ			目視		ゆるみのないこと			
		4	端子箱内のリード線の劣化			目視		劣化のないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷			目視・触手		ゆるみ、損傷のないこと			
		6	電動機内部、外部の塵埃付着			目視		塵埃付着のないこと			
	電動機(ブームラッチ)	1	異音、異熱、異臭、異振動			聴音・触手・感覚		異常のないこと			
		2	本体取付ボルトのゆるみ、発錆			目視・打診	テストハンマー	ゆるみ、発錆のないこと			
		3	端子箱カバーのゆるみ			目視		ゆるみのないこと			
		4	端子箱内のリード線の劣化			目視		劣化のないこと			
		5	接地線のゆるみ、損傷			目視・触手		ゆるみ、損傷のないこと			
		6	電動シリンダ作動状態			計測	ストップウォッチ	規定上昇時間以内のこと			5～7秒以内

2.7 受変電盤

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
受変電盤 (1 / 3)	引込 開閉器 盤	フッソグ	1	亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
			2	塵埃			目視		過度の塵埃推積のないこと			
		口出線	1	発熱、変色、損傷			目視		異常のないこと			
		硝子抑 え金具 ケース及 び カバー部	1	発錆			目視		発錆のないこと			
			1	発錆			目視		発錆のないこと			
			2	変形			目視		変形のないこと			
			3	ハンドルや指針の変形			目視		変形のないこと			
		操作機 構 接地線	1	開閉操作			目視・触感		異常のないこと			
			1	断線			目視		断線のないこと			
			2	接地端子の締付			目視		緩みのないこと			
		主回路 部	1	主、補助接触子の状態			目視		溶着、汚損のないこと			
			2	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
		真空バ ルブ	1	汚損及び破損の状態			目視		異常のないこと			
			2	接触子の損耗量			計測		線マークが真空バルブに隠れて見えなくなった時消耗限界			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
受変電盤 (2 / 3)	受電盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態			目視		汚れのないこと			
			2	盤内面各部の状態			目視		塵埃付着のないこと、結露のないこと			
			3	器具、部品等の状態			目視		破損のないこと			
			4	器具接点の状態			目視		損傷、摩耗のないこと			
			5	配線の状態			目視		汚れ、損傷のないこと			
			6	コネクタ接合状態			目視		緩みのないこと			
			7	絶縁材の状態			目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			8	構造組立上の締付状況			目視・触手		緩みのないこと			
			9	導電各部の締付状況			目視・触手		緩みのないこと			
			10	過熱損傷の痕跡			目視		痕跡のないこと			
		機構部	1	扉開閉部、ハンドル			作動		正常なこと			
			2	ドアスイッチ調整状態			作動		正常なこと			
			3	潤滑状態			目視・作動		正常なこと			
	主機器		1	各部締付状態			目視・触手		緩みのないこと			
			2	変形、歪み、可動部せり			目視		異常のないこと			
			3	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具		測定値	判定	措置・備考
受変電盤 (3 / 3)	受電盤	制御機器	1	制御回路、しゃ断器動作			作動		正常なこと			
			2	保護回路、保護継電器動作			作動		正常なこと			
			3	保護継電器の設定値			目視		初期設定値であること			
			4	インロック回路確認			作動		正常なこと			
			5	表示回路、表示器具動作			作動		正常なこと			
			6	計測回路、計測器具動作			作動		正常なこと			
			7	各制御器具動作			作動		正常なこと			
	変圧器盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態			目視		汚れのないこと			
			2	盤内面各部の状態			目視		塵埃付着のないこと、結露のないこと			
			3	器具、部品等の状態			目視		破損のないこと			
			4	器具接点の状態			目視		損傷、摩耗のないこと			
			5	配線の状態			目視		汚れ、損傷のないこと			
			6	コネクタ接合状態			目視		緩みのないこと			
			7	絶縁材の状態			目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			8	構造組立上の締付状況			目視・触手		緩みのないこと			
			9	導電各部の締付状況			目視・触手		緩みのないこと			
			10	過熱損傷の痕跡			目視		痕跡のないこと			

2.8 変圧器、リアクトル

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
変圧器 (乾式)	コイル	1	塵埃の推積			目視		過度の推積のないこと			
		2	過熱、変色			目視		異常な変色のないこと			
		3	損傷			目視		損傷のないこと			
		4	締付部の状態			目視・触手		ガタ、緩みのないこと			
		5	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	タップ切換台	1	塵埃			目視		過度の推積のないこと			
		2	損傷			目視		損傷のないこと			
	接続銅帯	1	過熱、変色			目視		異常な変色のないこと			
		2	締付部の状態			目視・触手		ガタ、緩みのないこと			
	各種支持物	1	損傷			目視・触手		損傷のないこと			
		2	振動			目視・触手		異常振動のないこと			
	ダイヤル温度計	1	温度の指示			目視		異常のないこと			
		2	ガラスの曇り、結露の有無			目視		曇り、結露のないこと			
		3	導管の取り付け状態			目視		異常のないこと			
		4	取り付け状態(防振ゴム等)			目視		異常のないこと			
		5	警報接点動作の確認			作動		異常のないこと			

2.9 主電動機盤

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主電動機盤 (1/2)	インバータ 盤 コンバータ 盤	共通	1	盤外面及び周囲の状態			目視		汚れのないこと			
			2	盤内面各部の状態			目視		塵埃付着のないこと、結露がないこと			
			3	器具、部品等の状態			目視		破損のないこと			
			4	配線の状態			目視		汚れ、損傷のないこと			
			5	コネクタ接合状態			目視		緩みのないこと			
			6	絶縁材の状態			目視		汚損、損傷、不足のないこと			
			7	構造組立上の締付状態			目視・触手		緩みのないこと			
			8	導電各部の締付状態			目視・触手		緩みのないこと			
			9	過熱損傷の痕跡			目視		痕跡のないこと			
	電磁接 触器・ 継電器		1	電磁コイルのうなり			聴音		正常なこと			
			2	作動確認			作動		正常なこと			
			3	取付ボルトの緩み			触手		緩みのないこと			
			4	リード線の素線切れ			目視		規定値以内のこと			
			5	接点の締付状況			目視		緩みのないこと			
	MCCB		1	絶縁物の亀裂、損傷			目視		亀裂、破損のないこと			
			2	開閉動作確認			作動		正常なこと			
			3	モールドの破損			目視		破損のないこと			
			4	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主電動機盤 (2/2)	インバータ 盤 コンバータ 盤	制御ユニット	1	プリント基板の塵埃			目視		過度の塵埃推積のないこと			
			2	規定入力による規定出力の確認			計測	テスト シンクロスコープ	設計値どおりであること			別様式で報告
			3	設定パラメータの確認			計測	テスト プログラミングツール	設計値どおりであること			別様式で報告
			4	制御電圧の確認			計測	テスト	AC440V ± 10%			別様式で報告
		冷却ファン	1	振動			触手		過度の振動のないこと			
			2	回転確認			目視		正しい回転方向であること			
			3	インペラ損傷			目視		変形、損傷のないこと			
		通風口	1	フィルタの目詰まり			目視		目詰まりのないこと			

2.10 主幹盤

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主幹盤 (1/2)	PC盤	CPU・I/O	1	盤内の露滴の有無			目視		露滴のないこと			
			2	取付部、コネクタのゆるみ			触手		緩みのないこと			
			3	電源電圧確認			計測	電圧計	AC100V ± 10%			
			4	CPUカード類の動作表示灯			目視		異常表示が点灯していないこと			
			5	バックアップメモリ (フロッピー等との比較)			ソフトチェック	プログラミングツール	CPUとバックアップメモリが一致すること			
	制御ユニット		1	制御電圧の確認			計測	テスタ	AC100V ± 10% DC24V ± 10%			別様式で報告
			2	バックアップ用バッテリー			目視・チェック	プログラミングツール	使用限度以内のこと			2年毎に新品に交換
	リモートI/O盤	I/O	1	盤内の露滴の有無			目視		露滴のないこと			
			2	取付部、コネクタのゆるみ			触手		緩みのないこと			
			3	電源電圧			計測	電圧計	AC100V ± 10%			別様式で報告
			4	通信モジュール類の動作表示灯			目視		異常表示が点灯していないこと			
			5	光リモートI/Oモジュール類の動作表示灯			目視		異常表示が点灯していないこと			
	制御盤	電磁接触器・継電器	1	電磁コイルのうなり			聴音		正常なこと			
			2	作動確認			作動		正常なこと			
			3	取付ボルトの緩み			触手		ゆるみのないこと			
			4	リード線の素線切れ			目視		素線切れのないこと			
			5	接点の締付状態			目視		ゆるみのないこと			
			6	電磁コイル用抵抗器の抵抗値			目視		正常なこと			点検項目の2項目が正常なら省略可

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
主幹盤 (2 / 2)	共通	MCCB・漏電遮断器	1	定格容量の確認			目視		設計値通りのこと			ヒューズも含む
			2	絶縁物の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			
			3	MCCB、漏電遮断器の開閉動作確認			作動		正常なこと			
			4	MCCB、漏電遮断器のモールドの破損			作動		破損のないこと			
			5	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
		盤内配線	1	ボックス等の取付部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			2	端子部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			3	配線の外傷			目視		外傷のないこと			
			4	盤内配線の素線切れ			目視・触手		素線切れのないこと			
			5	端子バリア等の破損			目視		破損のないこと			
			6	圧着端子の亀裂			目視		亀裂のないこと			
			7	ワイヤマークの脱落、破損、汚れ			目視		脱落、破損、汚れのないこと			
			8	配線への塵埃の推積			目視		塵埃の推積のないこと			
			9	配線バンドのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			

2.11 補機盤

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
補機盤 (1/2)	補機盤	信号灯 表示灯	1	ランプ切れ			目視		ゆるみのないこと			
			2	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
		電磁接 触器・ 継電器	1	接触子の接触状態(くい違い)			目視		正常なこと			
			2	電磁コイルのうなり			聴音		正常なこと			
			3	可動鉄心吸着面、コイル表面の 状態			目視		正常なこと			
			4	作動確認			作動		正常なこと			
			5	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			6	リード線の素線切れ			目視		素線切れのないこと			
			7	接点の締付状態			目視		ゆるみのないこと			
			8	電磁コイル用抵抗器の抵抗値			目視		正常なこと			点検項目の4項目が正 常なら省略可
			9	構造部、電磁コイルへの塵埃の 推積			目視		塵埃のないこと			
			10	可動鉄心のストッパの異常			目視		正常なこと			
			11	過電流継電器の設定の確認			目視		正常なこと			点検項目の4項目が正 常なら省略可
		計器・ その他	1	計器類の指示の確認			目視		正常なこと			
	共通	MCCB・ 漏電遮 断器	1	定格容量の確認			目視		設計値通りなこと			
			2	絶縁物の亀裂、損傷			目視		亀裂、損傷のないこと			ヒューズも含む
			3	MCCB、漏電遮断器の開閉動 作確認			作動		正常なこと			
			4	MCCB、漏電遮断器のモールド の破損			目視		破損のないこと			
			5	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
補機盤 (2 / 2)	共通	盤内配線	1	ボックス等の取付部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸入			目視		雨水の浸入がないこと			
			3	端子部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			4	配線の外傷			目視		外傷のないこと			
			5	盤内配線の素線切れ			目視・触手		素線切れのないこと			
			6	端子バリア等の破損			目視		破損のないこと			
			7	圧着端子の亀裂			目視		亀裂、損傷ないこと			
			8	ワイヤマークの脱落、破損、汚れ			目視		脱落、破損、汚れのないこと			
			9	配線への塵埃の推積			目視		塵埃の推積のないこと			
			10	配線バンドのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			11	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	エアコン室内機		1	設定温度			目視		正常なこと			25
			2	風量			目視		正常なこと			
			3	フィルターの目詰まり			目視		塵埃の推積のないこと			
			4	ドレン			目視		正常な水漏れのないこと			
	エアコン室外機		1	放熱フィン			目視		錆、目詰まりのないこと			
			2	ファンの破損、汚れ			目視		正常なこと			

2.12 制御機器

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
制御機器 (1/2)	操作 デスク	コントローラ	1	コントローラハンドルのセンター、垂直性			目視		異常のないこと			
			2	円滑な動作			作動		異常のないこと(特にギヤ、ピン、軸受等の摩耗による遊びのないこと)			
			3	軸受の潤滑			目視		油切れのないこと			
			4	接触子の接触状態			回路確認		正常なこと			
			5	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			6	ゼロノッチストップの動作			作動		正常なこと(特に摩耗による遊びのないこと)			スプリングリター方式は中立にもどる事を確認する
	押鉛スイッチ・切替スイッチ		1	接触子の接触状態と作動			目視・作動		円滑に作動すること			
			2	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
	信号灯表示灯		1	ランプ切れ			目視		ゆるみのないこと			
			2	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
	計器盤	計器・その他	1	計器類の指示の確認			目視		正常なこと			
			2	計器用変成器の過熱変色、亀裂			目視		変色、亀裂のないこと			
			3	盤内の露滴の有無			目視		露滴のないこと			
			4	取付ボルトのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			5	各種計器類の誤差の確認			目視		規定値以内のこと			
			6	盤の腐食、汚損等			目視		腐食、汚損のないこと			点検項目の1項目が正常なら省略可

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
制御機器 (2 / 2)	共通	MCCB・漏電遮断器	1	定格容量の確認			目視		設計値通りのこと			
			2	絶縁物の亀裂、損傷			目視		亀裂、折損のないこと			
			3	MCCB、漏電遮断器の開閉動作確認			作動		正常なこと			
			4	MCCB、漏電遮断器のモールドの破損			作動		破損のないこと			
			5	取付ホルムのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
	盤内配線		1	ボックス等の取付部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸入			目視		雨水の浸入がないこと			
			3	端子部のゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			4	配線の外傷			目視		外傷のないこと			
			5	盤内配線の素線切れ			目視・触手		素線切れのないこと			
			6	端子バリア等の破損			目視		破損のないこと			
			7	圧着端子の亀裂			目視		亀裂のないこと			
			8	ワイヤマークの脱落、破損、汚れ			目視		脱落、破損、汚れのないこと			
			9	配線への塵埃の推積			目視		塵埃の推積のないこと			
			10	配線バンドのゆるみ			触手		ゆるみのないこと			
			11	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

2.13 電気式振れ止め装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
電気室 振れ止め装置	カメラ装置	カメラ本体 (カメラセンサー)	1	取付状態の確認(本体取付ボルトの緩み、発錆等)			目視・触手		ボルト等の緩み、発錆のないこと			
			2	内部の点検(水等の浸入、汚れ)			目視		水等の浸入、汚れのないこと			
			3	ケーブルコネクタの接続状態、損傷の有無			目視・触手		緩み、損傷のないこと			
			4	CCD・レンズの外観、取付状態の確認			目視・触手		正常なこと 緩みのないこと			
			5	光軸の確認			目視	モニタ	表示灯確認			
	カメラケース		1	外観、取付状態の確認(本体取付ボルトの緩み、発錆)			目視		ボルト等の緩み、発錆のないこと			
			2	カメラケース全面ガラスの汚れ			目視		汚れのないこと			
			3	内部点検(水等の浸入、汚れ)			目視		水等の浸入、汚れのないこと			
			4	スペースヒータの導通			目視		正常に動作すること			
	その他	ターゲットマーク (ビーム)	1	ビーム表面			目視		汚れのないこと			
			2	ビーム取付状態			目視		緩みのないこと			
			3	ケーブル・コネクタの接続状態、損傷			目視・触手		緩み、損傷のないこと			
			4	電源電圧			計測	電圧計	AC200V ± 10%			別様式で報告

2.14 監視装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
監視装置 (1/3)	モニタリングシステム 機上局 (含む運転室端末局)	CPU本体	1	取付状態の確認			目視・触手		正常なこと			
			2	フィルタの汚れ			目視		汚れのないこと			
			3	ファンモータ動作			目視・聴音		正常なこと			
			4	操作パネルスイッチの動作			作動		円滑に作動すること			
			5	電源電圧、回路電圧の点検			計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			6	試験プログラムによる動作確認			作動		正常なこと			
			7	内部電池使用期限の確認			目視		使用期限内のこと			2年毎に新品に交換
	外付ハードディスク (有りの場合)		1	ランプ、スイッチ類の動作確認			目視・作動		正常で円滑に作動すること			
			2	ケーブル・コネクタの接続状態			目視・触手		正常なこと			
			3	動作確認			作動		正常なこと			
	ディスプレイ		1	取付状態の確認			目視		正常なこと			
			2	CRT、外観の汚れ			目視		汚れのないこと			
			3	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			4	電源電圧の確認			計測	電圧計	AC100V±10%			別様式で報告
			5	輝度、フォーカスの点検調整			目視		正常なこと			
			6	動作確認			動作		正常なこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
監視装置 (2 / 3)	モニタリングシステム 機上局 (含む運転室端末局)	キーボード	1	取付状態の確認			目視・触手		正常なこと 揺れないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	キータッチの確認			触手		円滑に作動すること			
			4	キーボード内の異物混入の有無			目視		異物が混入していないこと			
			5	キーボードの動作			作動		正常なこと			
	プリンタ		1	設置状態の確認			目視		正常なこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	電源電圧の確認			計測	電圧計	AC100V ± 10%			別様式で報告
			4	印字ヘッドの汚れ			目視		汚れのないこと			
			5	ペーパーガイドの汚れ			目視		汚れのないこと			
			6	ガイド軸の点検			目視・触手		正常なこと			
			7	紙送り機構の点検			目視・触手		正常なこと			
			8	オフラインテストによる印字品質の確認			作動		印字品質が劣化していないこと			
	モテム		1	取付状態の確認			目視・触手		正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	電源電圧の確認			計測	電圧計	AC100V ± 10%			別様式で報告
			4	ランプ、スイッチ類の動作確認			目視・作動		正常なこと			
			5	発光、受光パワ-測定			目視・作動		正常に作動すること			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
監視装置 (3 / 3)	モニタリングシステム 機上局 (含む運転室端末局)	無停電電源装置	1	設置状態の確認			目視		正常なこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	電源電圧の確認			計測	電圧計	AC100V ± 10%			別様式で報告
			4	ランプ、スイッチ類の動作確認			目視・作動		正常なこと 円滑に作動すること			
			5	バッテリー使用期限の確認			目視		使用期限内のこと			
			6	バックアップ状態、時間の確認			作動		正常に作動すること			

2.15 計測装置

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
計測装置 (1/2)	インコダ /シンクロ	発信器	1	取付状態の確認			目視・触手	正常なこと 緩みのないこと			
			2	カップリング取付状態の確認			目視・触手	正常なこと 緩みのないこと			
			3	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手	正常なこと 損傷のないこと			
			4	ケーブルの断線、短絡、絶縁抵抗の確認			計測	テスト	正常なこと		別様式で報告
			5	ベアリング部の点検、給油			目視	正常なこと 油切れのないこと			
			6	ギヤ部の点検、給脂			目視	正常なこと 油切れのないこと			
		受信器 (変換器)	1	取付状態の確認			目視	正常なこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手	正常なこと 損傷のないこと			
			3	ソレノイド、スイッチ類の動作確認			目視・触手	正常なこと 円滑に作動すること			
		指示器	1	取付状態の確認			目視・触手	正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手	正常なこと 損傷のないこと			
			3	動作確認			目視・作動	正常なこと			別様式で報告
	荷重計	検出器	1	取付状態の確認			目視・触手	正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手	正常なこと 損傷のないこと			

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
計測装置 (2 / 2)	荷重計	変換器	1	取付状態の確認			目視・触手		正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	ランプ、スイッチ類の動作確認			目視・触手		正常なこと 円滑に作動すること			
		表示器	1	取付状態の確認			目視・触手		正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	動作確認			目視・作動		正常なこと			
		発信器	1	本体の外観、取付状態、方向の確認			目視・触手		正常なこと 緩みのないこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	ケーブルの断線、短絡、絶縁抵抗の確認			計測	テスタ	正常なこと			別様式で報告
			4	風杯の回転、動作状態の確認			目視		正常なこと			
			5	動作確認			目視・作動		正常なこと			
	風向風速計	受信器	1	本体の取付状態の確認			目視		正常なこと			
			2	ケーブル・コネクタ接続状態、ダメージの有無			目視・触手		正常なこと 損傷のないこと			
			3	電源電圧の確認			計測	テスタ	規定値以内のこと			別様式で報告
			4	ランプ、スイッチ類の動作確認			目視・作動		正常なこと 円滑に作動すること			
			5	設定値の確認			目視		設計値通りであること			
			6	動作確認			目視・作動		正常なこと			

2.16 安全装置

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
安全装置	非常停止装置	1	動作確認			作動		正常なこと			
		2	取付ホルトの確認			触手		緩みがないこと			
	リミットスイッチ	1	動作確認			作動		正常なこと			
		2	取付ホルトの確認			触手		緩みがないこと			
	衝突防止装置	1	動作確認			作動		正常なこと			
		2	取付ホルトの確認			触手		緩みがないこと			
	速度開閉器	1	ネジ締め部分の確認			目視		緩みがないこと			
		2	軸連結部の清掃			目視		粉塵の付着がないこと			

2.17 照明(信号灯・表示灯)、通信、警報、冷暖房、換気装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
照明 (信号灯・表示灯)・通信・警報・冷暖房・換気装置 (1/2)	照明 (信号灯・表示灯)	水銀灯 ナトリウム灯 蛍光灯 白熱灯 表示灯 (回転灯 航空障害灯)	1	機器の損傷			目視・触手		損傷のないこと			
			2	ランプ切れ			点灯テスト		正常なこと			
			3	端子部の緩み			触手		緩みがないこと			
							増締	ドライバ等	緩みがないこと			
			4	機器の取り付け状態			目視		緩みがないこと			
			5	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	通信	外部通信 通話装置 機内通話装置 拡声装置	1	機器の損傷			目視		損傷のないこと			
			2	音量、通話、通信の状態			聴音		正常なこと			
			3	端子部の緩み			触手		緩みがないこと			
							増締	ドライバ等	緩みがないこと			
			4	機器の取り付け状態			目視		正常なこと			
			5	各回路の絶縁抵抗			計測	テスト	規定値以上のこと			別様式で報告
	警報	サイレン電子 ホーン等 警報器	1	機器の損傷			目視・触手		損傷のないこと			
			2	音量			聴音		正常なこと			
			3	端子部の緩み			触手		緩みのないこと			
							増締	ドライバ等	緩みのないこと			
			4	機器の取り付け状態			目視		正常なこと			
			5	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
照明 (信号灯・表示灯)・通信・警報・冷暖房・換気装置 (2 / 2)	冷暖房	電気室 用 運転室 用等	1	端子部の緩み			触手		緩みのないこと			
							増締	ドライバ等	緩みのないこと			
			2	フィルタの汚れ			目視		汚れがないこと			
			3	機器の作動確認			作動		正常なこと			
			4	機器の取り付け状態			目視		正常なこと			
			5	冷媒の洩れ			ガスの洩れの 検査	石鹼水	絶対にないこと			
			6	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	換気	屋上換 気扉	1	フィルタの汚れ			目視		汚れがないこと			
			2	機器の作動確認			作動		正常なこと			
			3	各回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

2.18 給電装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
給電装置 (1/3)	主給電装置 (ケーブルリール)	スリッリンク	1	スリッリンクの表面の荒損、摩耗、脱落			目視		正常なこと			
			2	硝子又はバックライトの亀裂、損傷、汚れ			目視		正常なこと			
			3	ブラシの摩耗			目視		使用限度内のこと			
			4	ブラシの取付状態			目視		正常なこと			
			5	ブラシの押しつけスプリングの状態、圧力			目視・触手		正常なこと			
			6	リード線の素線切れ			目視		10%以内のこと			
			7	端子、ホルト締め付け状態			目視・触手		ゆるみがないこと			
			8	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			強風雨後は測定
	機械部分		1	減速機の潤滑油の状態			目視		油切れや汚れがないこと			
	リール		1	変形、損傷			目視		正常であること			
	ローラガイド		1	潤滑油の状態			目視・触手		スムーズにまわること			グリスアップ
			2	変形、損傷			目視		正常であること			
	キャブタイヤケーブル		1	損傷			目視		正常であること			
			2	異常な曲げ、捻じり、引っ張りによる変形			目視		正常であること			
			3	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
給電装置 (2 / 3)	主給電装置 (ケーブルリール)	光コネクタ (有りの場合)	1	光コネクタの緩み			目視		正常であること			
			2	光ファイバーケーブルの損傷			目視		正常であること			
		モータ	1	軸受の状態(異音、振動、熱)			目視・触手		正常である			
			2	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	横行給電装置	ローラ	1	損傷、変形、摩耗			目視		正常であること			
			2	軸受け、軸、潤滑油の状態			目視		正常であること			グリスアップ
		フレーム ケーブル 受け金具	1	割れ、損傷、変形			目視		正常であること			
		ハッファ	1	損傷			目視		正常であること			
		ケーブルクランプ	1	損傷、変形			目視		正常であること			
		牽引機構	1	ワイヤーロープ又はチェーン及びシャックル損傷			目視		正常であること			
		ケーブルホルダ	1	損傷			目視		正常であること			
			2	ゆるみ			目視		ゆるみがないこと			
		キャブタイヤケーブル	1	損傷、変形			目視		正常であること			
			2	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

区分		NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
給電装置 (3 / 3)	スプレッド 給電装置	ケーブル 引き止め装置	1	クランプの緩み			目視		ゆるみがないこと		
	ケーブル バスケット	1	損傷、変形			目視		正常であること			
	キャブタイ ヤ ケーブル	1	損傷			目視		正常であること			
		2	異常な曲げ、捻じり、引っ張り による変形			目視		正常であること			
		3	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

2.19 配線装置

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
配線装置 (1/2)	機内配線	機内高圧配線	1	端子部の緩み			触手・増締	スパナ等	緩みがないこと			
			2	配線の外傷			目視		配線に外傷がないこと			
			3	配線の素線切れ			目視・触手		素線切れがないこと			
			4	圧着端子の亀裂			目視		亀裂がないこと			
			5	配線への塵埃の推積			目視		塵埃の推積がないこと			
			6	ダクト、配管の損傷、亀裂及び取り付け状態			目視		正常であること			
			7	配線バンドの緩み			触手		緩みがないこと			
			8	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	機内低圧配線		1	ボックス等の取り付け部の緩み			触手		緩みがないこと			
			2	屋外用接続箱への雨水の浸水			目視		雨水の浸水がないこと			
			3	端子部の緩み			触手・増締	ドライバ等	緩みがないこと			
			4	配線の外傷			目視		配線に外傷がないこと			
			5	配線の素線切れ			目視・触手		素線切れがないこと			
			6	端子バリア等の破損			目視		破損がないこと			
			7	圧着端子の亀裂			目視		亀裂がないこと			
			8	電線マークの脱落、破損、汚れ			目視		脱落、破損、汚れがないこと			
			9	配線への塵埃の推積			目視		塵埃の推積がないこと			
			10	ダクト、配管の損傷、亀裂及び取り付け状態			目視		正常なこと			
			11	配線バンドの緩み			触手		緩みがないこと			
			12	絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告

区分			NO.	点検項目	月例	年次	点検方法	測定具	判定基準	測定値	判定	措置・備考
配線装置 (2 / 2)	機内配線	光ファイバケーブル	1	ケーブルの外傷			目視		ケーブルに外傷がないこと			
			2	ケーブル及びコネクタの布設状態			目視・触手		正常なこと			
			3	動作確認			目視・作動		正常なこと			

3. 付属装置関係 (表 - 3)

3. 付属装置関係 (表 - 3)

3-1 エレベータ

区 分		NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ (1 / 5)	ガイドレール		1	ハッファスプリングの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			2	ガイドレールの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			3	各リミット接触板の異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			4	扉ロック接触板の異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			5	サポートの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			6	ケーブルガイドの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			7	ケーブルガイドゴムの異常の有無			目視		ゴムの損傷の有無		
			8	ガイドレール支持の異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			9	ベースサポートの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			10	各階ステージの異常の有無			目視		変形、破損の有無		
			11	ラックギヤの摩耗			測定		ピッチ線上1mm以内	mm	
	昇降部	駆動部	1	ピニオンギヤの異常の有無			目視		破損の有無		
			2	モーター、ブレーキの機能の良否			測定	巻尺	下階の着床差 50mm以内		
			3	減速機の油脂洩れ、 損傷の有無			目視		油脂漏れ 損傷の有無		
			4	押さえローラの異常の有無			目視		損傷の有無		
			5	ガイドローラの異常の有無			目視		損傷の有無		
			6	サイドローラの異常の有無			目視		損傷の有無		

区 分			NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ (2/5)	昇降部	駆動部	7	モーター、ブレーキの機能の良否			測定	巻尺 隙間ゲージ	スベリ300mm以内 キップ0.8～1mm			メーカー取説参照
			8	押さえローラとラックギヤとの隙間			測定	隙間ゲージ	0～1.5mm			
			9	押さえローラの摩耗			測定	隙間ゲージ	外形-6mm以内			
			10	ガイドローラとレールとの隙間			測定	隙間ゲージ	荷重方向0mm			
			11	ガイドローラの摩耗			測定	ノギス	外形-6mm以内			
			12	ガイドローラとレールとの隙間			測定	隙間ゲージ	左右の径1～2mm			
			13	サイドローラの摩耗			測定	ノギス	外形-6mm以内			
			14	ピニオンギヤの摩耗			測定		ピッチ円上-1mm以内	mm		
		ケーシ	1	フレームの異常の有無			目視		変形、破損の有無			
			2	扉の開閉状態			作動		正常動作の確認			
			3	扉ロックの作動状態			作動		正常動作の確認			
			4	非常口扉の開閉状態			作動		正常動作の確認			
			5	手摺の異常の有無			目視		変形、破損の有無			
		ガバナ装置	1	スプリングの異常の有無			目視		変形、破損の有無			
			2	爪の円滑作動の良否			作動		正常動作の確認			
			3	内部の防錆状態			目視		錆の状態の確認			
			4	ピニオンギヤの異常の有無			目視		破損の有無			

区 分			NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ (3 / 5)	昇降部	ガバナ装置	5	ガバナ試験			測定	巻尺	停止距離3m以内			定格荷重負荷時
			6	オーバースピード停止装置の実験			測定	巻尺	停止距離1.5m以内			定格荷重負荷時
	各階扉		1	扉の異常の有無			目視		変形、破損の有無			
			2	パネルの異常の有無			目視		変形、破損の有無			
			3	扉ロックの作動状態			作動		正常動作の確認			
			4	扉ロック作動状態			作動		正常動作の確認			
			5	扉ロック接触板の異常の有無			目視		変形、破損の有無			
	電気関係	操作盤	1	電源表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			2	運転入表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			3	展開表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			4	扉開警報ブザーの作動確認			作動		正常動作の確認			
			5	室内灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			6	換気扉作動確認			作動		正常動作の確認			
			7	運転入押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
8			手動運転上昇押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認				
9			手動運転下昇押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認				
10			1F照明押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認				

区 分			NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ (4 / 5)	電気関係	操作盤	11	2F照光押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			12	3F照光押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			13	非常停止押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			14	過荷重警報表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			15	手動/自動切替スイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			16	主回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	測定値以上のこと			別様式で報告
			17	操作回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	測定値以上のこと			別様式で報告
		各階呼出盤	1	運転入表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
			2	呼出し押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			3	呼出し表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
		インバータ装置	1	電源表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			定格荷重時
			2	運転入表示灯の点灯確認			作動		正常動作の確認			
		点検スイッチ	1	非常停止押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			2	上昇押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
			3	下昇押ボタンスイッチ作動確認			作動		正常動作の確認			
		リミットスイッチ	1	上ファイナルリミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			2	下ファイナルリミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			3	上昇制限リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			

区 分			NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
エレベータ (5 / 5)	電気関係	リミットスイッチ	4	下昇制限リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			5	1F、3F減速リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			6	2F上減速リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			7	3F上減速リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			8	ガバナリミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			9	ケーシ扉リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			10	非常口扉リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			11	1F扉リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			定格荷重時
			12	2F扉リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
			13	3F扉リミットスイッチ作動の確認			作動		正常動作の確認			
	その他		1	過荷重(定格荷重の1.2倍) 昇降試験			作動		正常動作の確認			課荷重試験は危険を伴う為年次点検で行います
			2	キャブタイヤケーブルの異常の有無			目視		損傷の有無			
			3	全ハルト、ナットの締め付け状況			触手		締め付け状況の確認			
			4	各所給油の励行			目視		各所給油の確認			
			5	各銘板、看板類の掲示			目視		取付位置の確認			
			6	トラベリングケーブルのケーブルガイドからの脱索の有無			目視		脱索の有無確認			

3 - 2 修理用クレーン

区 分	NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
修理用クレーン (1/5)	走行レール	1	走行範囲の障害物の有無			目視		障害物のないことの確認		
		2	ストッパの異常の有無			目視		変形、脱落及び取付ボルトの緩みの有無		
		3	スパンの測定			計測	巻尺	許容限度 ± 5mm (県吊形)		
		4	レールの勾配			計測	鋼尺	1/300以下 (県吊形)		
		5	走行レール相互間の高低差			計測	鋼尺	1/500(スパン) × 以下		
		6	レールの摩耗			計測	ノギス	I形鋼レール 側面の摩耗: 原寸の5%以下		
	サドル	1	走行車輪踏み面の摩耗			計測	ノギス	原踏み面最大直径の5%以下 (300mm以下)		
		2	走行車輪の真円度			目視・作動		正常に動作すること		踏み面直径で 0.8mm以下
		3	フランジ厚さの摩耗			計測	ノギス	原寸厚さの50%以下		
	ガーダ	1	腐食の状態			目視		腐食は原板厚の10%を限度とする		
		2	横行レールの摩耗			計測	ノギス	踏み面とも原寸の10%以下		
		3	横行レールゲージ			計測	巻尺	許容限度 ± 5mm		

区 分		NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
修理用クレーン (2 / 5)	電気関係	ケーブル	1	ケーブルの外傷の有無			目視		損傷の有無		
			2	ケーブル機器貫通部の異常の有無			目視		破損、損傷、緩みの有無		
		ケーブル	1	ケーブルの外傷の有無			目視		損傷の有無		
			2	ケーブル機器貫通部の異常の有無			目視		破損、損傷、緩みの有無		
		押鉛	1	外観、釦の異常の有無			目視		破損、動作の異常の有無		
			スイッチ	2	ケーブル貫通部の異常の有無			目視		破損、損傷の有無	
		3		各操作釦のインターロックの異常の有無			作動		インターロック動作の確認		
		電磁接触器	1	電磁接触器の作動の確認			作動		正常な動作の確認		
		過巻リミットスイッチ	1	過巻リミットスイッチの動作位置の確認			目視		正常な動作位置の確認		
		1	全回路の絶縁抵抗			計測	メガ-	規定値以上のこと			別様式で報告
	ワイヤロープ	1	ワイヤロープの変形、腐食の有無			目視		著しい形崩れ、腐食の確認			
		2	ワイヤロープ素線の断線の有無			目視		断線の有無の確認			
		3	ワイヤロープ摩耗の状態			目視		摩耗の確認			
		4	ワイヤロープのキックの有無			目視		キックのないことの確認			

区 分	NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
修理用クレーン (3 / 5)	ワイロープ	5	ロープエンドの異常の有無			目視		断線、腐食の確認		
		6	ワイロープの長さの確認			目視		規定寸法の確認		
	フック	1	フックの口の開き状態			目視		変形がないこと		
		2	フックの亀裂の有無			目視		亀裂がないこと		
		3	吊り金具の掛かる所の摩耗の有無			計測	ノギス	原寸の10%以下		
	フックロック	1	スラストベアリングの回転異常の有無			目視		正常な回転動作の確認		
		2	フックナットの回り止め異常の有無			目視		変形、脱落及び取付ボルトの緩みの有無		
		3	シーブの異常の有無			目視		破損、損傷の有無		
		4	シーブ溝の摩耗の状態			目視		溝底でワイロープ径の30%以下		
		5	軸受けの摩耗の状態			目視		破損、摩耗の有無		
		6	シーブケース、キープレート、割りピン等の異常の有無			目視		変形、脱落、損傷及び緩みの有無		
	ブレーキ	1	ライニングの摩耗			計測	ノギス	原寸厚さの乾式 50%以下		
	横行歯車	1	踏み面の摩耗			計測	ノギス	原踏み面最大直径の5%以下		
		2	踏み面の真円度			計測	ノギス	踏み面直径で0.8mm以下		
		3	左右車輪の直径差			計測	ノギス	踏み面直径で1%以下		
		4	フランジ厚さの摩耗			計測	ノギス	原寸厚さの50%以下		

区 分			NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
修理用クレーン (4/5)	潤滑油・給油	巻上減速機	1	巻き上げ減速機の潤滑油注油			目視					
		横行減速機	1	横行減速機の潤滑油充填			目視					
		横行車輪ビニオン	1	マシ-ン油の塗布			目視		適量			グリスアップ
		ワイヤロープ	1	マシ-ン油の塗布			目視		適量を乾燥した時に塗布			
	無負荷運転		1	試運転前の点検			目視		運転の支障となる障害物のないこと			
			2	押し釦スイッチの異常の有無			作動		押し釦スイッチの指示通りの動作			
			3	巻き上げ、巻き下げの作動異常の有無			作動・聴音		異常音、異常動作のないことの確認			
			4	過巻きリミットスイッチの異常の有無			作動		上限で確実に止まること			
			5	ブレーキ動作の異常の有無			作動		正常な動作で確実に止まること			
			6	横行作動の異常の有無			目視・聴音		異常音、異常振動のないことの確認			
			7	走行作動の異常の有無			目視・聴音		異常音、異常振動、斜行又は蛇行のないことの確認			

区 分		NO.	点 検 項 目	月例	年次	点検方法	測定具	判 定 基 準	測定値	判定	措置・備考
修理用クレーン (5 / 5)	定格荷重試験	1	定格荷重をクレーンスパンの中央部で吊りクレーンガタの撓み及び復元の測定			計測	巻尺 ピアノ線	撓み量:スパンの1/800以下 完全に復元すること			
		2	巻き上げ、巻き下げの作動異常の有無			目視・聴音		異常音、異常振動のないことの確認			
		3	電磁ブレーキ作動異常の有無			作動		巻下げ中、押し釦を放してからフックの滑りが1分間の巻上げ距離の1%以下			
		4	ホイストの横行作動の異常の有無			目視・聴音		異常音、異常振動のないことの確認			
		5	クレーンの走行作動の異常の有無			目視・聴音		ランウェイクレーンに異常音がないこと。クレーンが斜行、蛇行しないこと			

その他の検査・点検

「月例・年次検査」以外に必要とされるクレーンの点検・検査には、作業開始前の点検(日常点検)、暴風後等の点検ならびに性能検査がある。ここにはこれらの検査・点検の概要について述べる。

1. 日常点検(表 - 1)

日常作業の開始前、作業中ならびに作業終了後に、主としてクレーン運転士が行なうもので、その点検内容を表 - 1「日常点検表」に示す。

なお、点検内容の詳細については「コンテナクレーン日常点検」(平成7年3月(社)港湾荷役機械化協会)を参照のこと。

2. 暴風後等の点検(表 - 2)

暴風や地震等が発生した直後に実施するもので、その点検内容を表 - 2「暴風後等の点検等」に示す。

3. 性能検査

二年に一度定期的にクレーン各部分の構造及び機能について点検を行うほか、荷重試験も行う公的な検査で、この検査については「クレーン等安全規則第2章第4節第40条」にその規定がある。

その他の検査・点検

1. 日 常 点 検 (表 - 1)

2. 暴風後等の点検 (表 - 2)

表 - 1 日常点検表(詳細)1/3

				クレーン	点検年月日 年 月 日		
					責任者	担当者	点検者
点検 時期	区分		点検項目	点検 方法	良否 ×	備考	
業 開 始 前	作 業 回 り	1	前日に生じた不具合箇所の修復状態は良いか	目視			
		②	走行路及びクレーン移動範囲内に障害物はないか	目視			
		3	走行給電ケーブルがケーブルピットに正常に入っているか	目視			
		4	走行給電ケーブルがリールに正常に巻かれているか	目視			
		5	走行給電ケーブルの損傷はないか	目視			
		6	減速機及び油圧ユニットなどからの油漏れはないか	目視			
		7	油圧ユニットの油量は適切か(添付A)	目視			
		8	航空障害灯のコンセントを外したか	目視			
	機 械 室	9	巻上ドラム、横行ドラム、起伏ドラムの溝からワイヤロープが外れていないか	目視			
		10	各ドラムのワイヤロープ末端部のゆるみはないか	目視			
		11	減速機及び油圧ユニット等からの油漏れはないか	目視			
		12	油圧ユニットの油量は適切か(添付B)	目視			
	ガ イ ダ 及 び ブ リ ム	⑬	ワイヤロープがシーブ溝から外れていないか	目視			
		14	ワイヤロープの油切れ、素線の切断及びクリップのゆるみはないか	目視			
		⑮	横行レール及び横行範囲内に障害物はないか	目視			
		16	横行給電ケーブルの損傷はないか	目視			
		17	横行給電ケーブルがキャリアに正常にセットされているか	目視			
	運 転 室	18	スフレッタ給電ケーブルの損傷はないか	目視			
		19	スフレッタ給電ケーブルがケーブルバスケットに正常に入っているか	目視			
		⑯	巻上、走行及び横行用マスタコントローラの作動は正常か	作動			
		21	操作盤上の操作器具類の作動は正常か	作動			

注) 項目 を で囲んだものはクレーン等安全規則第36条で規定されているものである。

良否の判断は、第5章クレーン一般構成部品取扱説明書 及び 第6章購入品取扱説明書によること。

表 - 1 日常点検表(詳細)2/3

表 - 1 日常点検表(詳細)2/3				クレーン	点検年月日			年	月	日
					責任者	担当者	点検者			
点検 時期	区分		点検項目	点検 方法	良否 ×	備考				
作業 開始 前	運 転 室	②②	巻上用ﾌﾞﾚｰｷの作動は正常か	作動						
		②③	横行用ﾌﾞﾚｰｷの作動は正常か	作動						
		②④	起伏用ﾌﾞﾚｰｷの作動は正常か	作動						
		②⑤	走行用ﾌﾞﾚｰｷの作動は正常か	作動						
		②⑥	ﾚｰﾙｸﾗﾝﾌﾟの作動は正常か	作動						
		27	巻上減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		②⑧	巻上上限ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		29	横行減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		30	横行停止ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		31	起伏減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		32	起伏停止ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		33	ﾌﾞｰﾑのﾌｯｸ掛け確認ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		34	走行減速ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		35	ﾚｰﾙｸﾗﾝﾌﾟ用ﾘﾐｯﾄｽｲｯﾁの作動は正常か	作動						
		36	警報装置の作動は正常か	作動						
		37	ｽﾌﾟﾚｯﾀ伸縮の作動は正常か	作動						
		38	ｽﾌﾟﾚｯﾀｺｰﾅﾌﾘｯﾌﾟの作動は正常か	作動						
		39	ｽﾌﾟﾚｯﾀツイストﾛｯｸの作動は正常か	作動						
		40	ｽﾌﾟﾚｯﾀツイストﾛｯｸ表示灯の点灯は正常か	目視						

注) 項目 を で囲んだものはクレーン等安全規則第36条で規定されているものである。

良否の判断は、第5章クレーン一般構成部品取扱説明書 及び 第6章購入品取扱説明書によること。

表 - 1 日常点検表(詳細)3/3

				クレーン	点検年月日 年 月 日		
					責任者	担当者	点検者
点検 時期	区分		点検項目	点検 方法	良否 ×	備考	
作 業 中	運 転 室	41	スフレダの作動は正常か(7章 - 10参照)	作動			
		42	異音、異臭、異振動はないか	感覚			
		43	各ブレーキの作動に異常はないか	作動			
作 業 終 了 後	運 転 室	44	スフレダのフレームの変形及び亀裂はないか	目視			
		45	スフレダの油圧ユニットからの油漏れはないか(7章 - 10参照)	目視			
		46	スフレダのツイストロック、フリッパの変形及び亀裂はないか	目視			
		47	スフレダの給電ケーブルのねじれ、外傷はないか	目視			
		48	スフレダの各取付ボルトのゆるみはないか	目視			
		49	各コントローラは全て停止位置に戻したか	目視			
		50	各種スイッチは「切」にしたか	目視			
	機 械 室	51	ブームは確実にフック掛けしたか	目視			
		52	電源スイッチは遮断したか	目視			
	走 行 回 り	53	各機器に異熱はないか	触手			
		54	レールクランプは完全に掛かっているか(添付A)	目視			
	後	55	逸走防止装置は完全に掛かっているか	目視			
		56	航空障害灯は点灯しているか	目視			
		57	施錠はしたか(運転室、機械室、昇降口)	目視			
		58	作業日誌、申し送り等の記入をしたか	目視			

注)項目 を で囲んだものはクレーン等安全規則第36条で規定されているものである。

項目 を で囲んだものは航空法及び同法施工規則で規定されているものである。

良否の判断は、第5章クレーン一般構成部品取扱説明書 及び 第6章購入品取扱説明書によること。

表 - 2 暴風後等の点検表

番号	点検項目	判定 / 処置
(1)	走行路などクレーンの移動範囲内に障害物はないか。	
(2)	基礎部に損傷がないか。	
(3)	走行レールに亀裂、段差、曲がりなどの損傷はないか。	
(4)	走行や横行車輪が脱輪していないか。	
(5)	走行電動機やブレーキに浸水していないか。	
(6)	クレーン固定装置に異常はないか。	
(7)	鋼構造部本体各部に亀裂、曲がりなどの損傷はないか。	
(8)	階段、梯子、歩道、手摺などに外れなどの損傷はないか。	
(9)	ワイヤロープに損傷はないか。	
(10)	ワイヤロープはシーブから外れていないか。	
(11)	安全装置に損傷はないか。	
(12)	各部給油配管系統に外れはないか。	
(13)	運転室、機械室、電気品室などに破損や雨漏りはないか。	
(14)	走行や横行の給電ケーブルや給電装置に異常はないか。	
(15)	絶縁抵抗は低下していないか。	
(16)	照明器具などの脱落、損傷はないか。	

以上の点検終了後、荷役作業開始に先立ち次の処置を行うこと。

(1)	必要と思われる給油、給脂をすること。	
(2)	無負荷で各運動の運転を行い異常の有無を確認すること。	
(3)	各安全装置の作動状態を確認すること。	

以上の手順を経た後、さらに作業に支障のないことを十分に確認のこと。

4.2 航空法関係

(1) 航空法 (抄)

(航空障害灯)

第51条 地表又は水面から60m以上の高さの物件の設置者は、運輸省令で定めるところにより、当該物件に航空障害灯を設置しなければならない。
但し、運輸大臣の許可を受けた場合は、この限りでない。

2 飛行場の設置者は、運輸省令で定めるところにより、当該飛行場の進入表面、転移表面又は水平表面の投影面と一致する区域内にある物件(前項の規定により航空障害灯を設置すべき物件を除く。)で運輸省令で定めるものに航空障害灯を設置しなければならない。

(3、4項省略)

5 運輸大臣及び第1項又は第2項の規定により航空障害灯を設置した者は、運輸省令で定める方法に従い、当該航空障害灯を管理しなければならない。

6 運輸大臣は、第1項又は第2項の規定により航空障害灯を設置した者の当該航空障害灯の管理の方法が前項の運輸省令に従っていないと認めるときは、その者に対し、設備の改善その他その是正のため必要な措置を講ずべきことを命ずることができる。

(2) 航空法施行規則 (抄)

(航空障害灯の管理の方法)

第128条 法第51条第5項(法第55条の2第2項及び法第56条において準用する場合を含む。)の規定により、航空障害灯を次の方法により管理するものとする。

- (1) 航空障害灯の改修、掃除等を行なうことにより、これを完全な状態において保持すること。
- (2) 建築物、植物その他の物件により航空障害灯の機能をそこなうこととなるときは、直ちに当該物件の除去等必要な措置をすること。
- (3) やむを得ない事由により、航空障害灯の運用を停止し、又は航空障害灯の機能をそこなうこととなった場合は、遅滞なくその旨を運輸大臣に通報すること。
- (4) 天災その他の事故により、航空障害灯の運用に支障を生じたときは、直ちにその復旧につとめるとともに、その運用をできるだけ継続する等航空の危害予防のため適当な措置をすること。
- (5) 航空障害灯には予備品として電球、ヒューズを備え付けて置くこと。
- (6) 高光度航空障害灯にあつては常時(第127条第6号に規定する物件に係る高光度航空障害灯にあつては、昼間に限る。)、中光度航空障害灯及び低光度航空障害灯にあつては夜間又は計器気象状態下(第127条第6号に規定する物件に係る中光度航空障害灯又は低光度航空障害灯にあつては、夜間に限る。)において、その点灯を継続すること。
- (7) 高光度航空障害灯にあつては、その点灯を継続している間、次の表の上欄に掲げる背景輝度の区分に応じ、それぞれ同表下欄に掲げる値の実効光度の灯光を発すること。